



暗闇に浮かび上がった高開の石積み（吉野川市美郷で）

光に浮かぶ

高開の石積み

吉野川・美郷

吉野川市美郷の斜面に残る「高開たかひらの石積み」で18日、年末恒例のライトアップが始まった。石積みが柔らかい光に照らされて浮かび上がり、たくさんのお客が寒さの中で眺めを楽しんだ。

地元のNPO法人「美郷宝さがし探検隊」が、まちおこしのために2001年から始め、今では美郷の冬の風物詩として知られ、県内外から毎年4000〜5000人の観光客が集まる。

急斜面を切り崩して作られた何層もの段々畑を、ランプや投光器約70機で照らすと、約300年前から残る石積みがおレンジ色の柔らかい光に浮かび上がり、観光客らは「きれいな」とため息をついていた。19日も午後5〜9時に行われる。